

松ヶ崎社協だより

発行
松ヶ崎社会福祉協議会

編集責任者
猪飼康夫

コロナの三年と秋の日の笑顔と

左京区社会福祉協議会事務局長 木俣紀子

昨年四月に左京区社協事務局長に就任いたしました。よろしくお願いたします。

松ヶ崎学区におかれましては、猪飼康夫会長を先頭に松ヶ崎社会福祉協議会の地域福祉活動を、民生児童委員、老人福祉員の皆さまと連携協力のもと進めていただいておりますことに心より感謝申し上げます。

三年前の春、新型コロナで緊急事態宣言が出され、各区の社会福祉協議会がコロナ特例貸付の窓口となり、沢山の方々の切実な声を聞き取りました。この一月から償還が始まりましたが、生活に苦しみ世帯は減っていないと感じています。

地域の活動においても、「三密防止」のもと、屋内の集型の活動は休止や延期となりました。地域福祉の取組は、顔と顔を合わせ、ふれあい、支え合うことを大切にしてください。活動を進めて来られた方々は悩み、話し合いを重ねておられました。そのような中、様々な知恵や工夫で、今出来ることと繋がり続けようと動き働きかけ続ける方々の姿を目のあたりにし、心が度々熱くなりました。そして昨年十月二十日、北山モノリスの「松ヶ崎ふれあい敬老

会」にお招きいただきました。ぎりぎりまで開催を迷われたのではなかったのも一瞬、黙食の静寂の中、マスクを外した笑顔があふれた会場で、じんわり温かく幸せな時を過ごすことが出来ました。

まだまだコロナが収まる気配はありませんが、この「松ヶ崎社協だより」が出る頃には、左京区全ての学区社協で地域福祉活動が再開されています。この三年で地域の絆は切れることなくその地域の方法で紡ぎ直されました。松ヶ崎の皆さまにとってこの年も、地域の繋がりの中で、誰もが安心してすこやかな年となりますこと心より祈念申し上げます。



学区内ボランティアの活動紹介

老人福祉員より

こんなことがありました。「昨日、お巡りさんが来たのです。独居の方への訪問です」と言って、婦警さんと二人で。勿論、制服でしたが、警察を騙っての何かの下見ではないかとちよつと気持ちが悪く落ち着かないのです。」

日ごろ担当している方からの電話連絡です。早速、交番に行き、その方の近辺の住所と訪問を受けた時間を伝えました。警邏日誌を調べてもらおうと、実際に訪問したという記録がありました。電話の主にお伝えしました。「本物のお巡りさんでした。大丈夫。」

こんなこともあります。午後、時々一人暮らしの方から電話がかかってきます。毎回ほぼ二十分、一方的な四方山話です。電話の向こうでは、テレビがにぎやかにしゃべっています。「ほな、また。」と言って切れます。満足されたのかなとほっこりします。

こんなこともありました。「腰が痛いので整形の病



院に行きたいのです。診療時間を調べて下さい。」
「テレビで紹介された有名なパン屋さんが近くに開店したけどその情報が欲しい。」などのお問合せにお応えしたこともありました。私たちが松ヶ崎の老人福祉員六名は、民生委員や大原地域包括支援センターとおひとり暮らしの方々の中に入っています。(皆さん、はつらつと暮らしておられて老人という言葉は合わないと思うのですが。)

お一人お一人の安否確認と共に、何かお役に立てることがあれば！と動いています。

コロナ禍で、ここしばらくはお電話、お手紙のこともありました。気になること調べてほしいことなどがありましたら、どうぞ各学区担当の老人福祉員にお気軽にお尋ねください。

乳幼児クラブ 夏祭り

七月十二日に、松ヶ崎児童館でミニ夏祭りが行われ、乳幼児クラブに登録している親子らに参加され、楽しいひと時を過ごしました。



マグネットを付けた大きな魚を釣り上げて満面の笑みの子、先生手作りのもぐら叩きに必死に挑む子、顔出しパネルでおすまし顔で記念撮影する子、大きなボールを転がしてのがたくさん倒れて喜ぶ子。親子で一緒に楽しい遊びに夢中になり、あっとい間の一時間でした。

寝具クリーニング

七月二十六日、「健康は快適な睡眠から」との思いで今年も七十五歳以上の方等を対象に寝具クリーニングを行いました。

今年度は三十件のお申し込みがあり、感染防止に努めながら朝受け取り、夕方にお届けいたしました。来年度も実施する予定ですので、是非ご利用ください。

敬老記念品のお届け

九月、敬老の日を前に、七十五歳以上の方に敬老記念品と松ヶ崎小学校児童からのお手紙を、感染予防のもとお届けいたしました。今年、コロナ禍で外出先での手洗いが頻繁になりました。

たので、ポケットに忍ばせて頂けるサイズのオーガニックコットンハンカチを選びました。お届けの折にお元気なご様子にお目にかかれ何よりでした。

ふれあい敬老会

十月二十日(木)

コロナ禍のため中止していた「ふれあい敬老会」を三年ぶりに開催いたしました。今回は初めて高野川沿いの山端にある結婚式場「北山モノリス」にて行いました。七十歳以上の方、来賓役員を含め七十九名の参加がありました。感染防止対策のため、一人ずつにパーティションを設置してのお食事でしたが、皆さん楽しんでくださった様子でした。



食事の後は、音楽アンサンブル「松ぼっくり」の皆様によるコンサートでした。「松ぼっくり」は松ヶ崎在住の方三名と他一名(ギター二本、フルート、パーカッション)の計四名からなるグループで、松ヶ崎大黒天や施設でコンサート活動をされています。唱歌やミュージカルナンバー、クラシックと広範囲のレパートリーをお持ちです。天候にも恵まれ、大きなガラス窓の向こうに見える青空とお庭もきれいで、久しぶりの会食を皆様とても喜



んでくださいました。開催ギリギリまで新型コロナウイルス感染者数を気にかけ、終了後もしばらくは大変心配しましたが何事もなく、開催してよかったですと思いました。

ご報告

この度、永年の功労者として、京都市市長表彰、京都市社会福祉協議会会長表彰、左京区社会福祉協議会会長表彰を当役員五名が受賞致しました。

編集後記

木々の芽吹きに春の訪れを感じる今日この頃です。いまだコロナ禍ではありますが、リモートが減り、講演会、コンサート、スポーツ観戦や旅行等が感染対策をされた上で行われ、人々との交流が増えてきたように思います。社会福祉協議会でも、本年度は三年ぶりにふれあい敬老会を開催することができ、皆様とつながりの場が持てたことは、とても嬉しいことでした。できなかつた行事もありますが、来年度はまた多くの活動に取り組みたと思います。

さて、社協の立ち上げにご尽力いただき、また長きにわたり携わってくださった方々の退任のお知らせをします。昨年度は藤井恵美子さん、本年度は岩崎洋子さん、浅沼ゆき子さん、吉田法子さんの皆さんです。長い間、会の活動を支えていただき感謝いたします。ありがとうございました。来年度は、日常の穏やかな生活が戻り、皆様と笑顔でお会いできますようお願いしています。

令和四年度 松ヶ崎社会福祉協議会 役員名簿

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|--------|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 猪飼康夫 | 梅原慈子 | 高野規子 | 庄司美紀 | 平岡信子 | △編集委員▽ | 古猪 | 佐恵子 | 中川藤 | 池田中 | 大川 | 北川 | 大川 | 岩沼 | 浅沼 | 吉原 | 梅崎 | 木村 | 高木 | 磯田 | 宇野 | 後藤 | 庄司 | 野澤 | 氷室 | 安藤 | 中山 | 山中 | 河野 | 縄野 |
| 会長 | 副会長 | 書記 | 監事 | 顧問 | 職員 | 古猪 | 佐恵子 | 中川藤 | 池田中 | 大川 | 北川 | 大川 | 岩沼 | 浅沼 | 吉原 | 梅崎 | 木村 | 高木 | 磯田 | 宇野 | 後藤 | 庄司 | 野澤 | 氷室 | 安藤 | 中山 | 山中 | 河野 | 縄野 |
| 康代 | 恵子 | 智恵子 | 和美 | 浩一 | 憲一 | 洋一 | 洋一 | 憲一 | 浩一 | 美代 | 喜代 | 禎代 | 静代 | 規代 | 賢一 | 真一 | 美一 | 幸一 | 由一 | 信一 | 美一 | 裕一 | 早一 | 晴一 | ひと | み | 子 | 苗 | 子 |

印刷所
有限会社 章美プリント
〒601-8441
京都市南区西九条南田町41
TEL 075-691-1624